



大日本塗料株式会社

・大阪市中央区南船場1-18-11 (06)6266-3135
 ・東京都大田区蒲田5-13-23 (03)5710-4501
 ・名古屋市中区金山1-12-14 (052)332-1701



V シャイン

1. 樹脂系 アクリル・ウレタン樹脂系塗料上塗
2. 規格 社内規格
3. 特徴
 - 1) 常温乾燥、強制乾燥のいずれも可能である。
 - 2) 塗膜の光沢が高く、肉持ち感にすぐれている。
 - 3) 塗膜の硬度が高く、傷が付きにくい。
 - 4) 耐アルカリ性、耐酸性等の耐化学薬品性、耐候性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目		内容			
容姿		2液性			
荷姿		17.6kgセット 4.4kgセット			
色相		各色			
光沢		90以上			
密度 (20℃)	塗料	1.25±0.05 (白)			
	揮発分	0.87±0.05			
粘度(20℃)		75±5KU/ストーマー			
不揮発分		60±5% (白)			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃	
	指触	30分	20分	10分	
	半硬化	8時間	4時間	3時間	
標準膜厚		40～50 μm			
貯蔵安定性		6ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、色により若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目		内容			
下地処理		—			
調合法		主剤100部、硬化剤10部(重量比)			
熟成時間		—			
可使用時間	5℃	20℃	30℃		
	30時間	18時間	6時間		
塗装方法		エアースプレー			
希釈用シンナー		Vトップシンナー(季節対応)			
塗装条件	塗装方法	エアースプレー			
	希釈率	30～50%			
	目標膜厚	40～50 μm			
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	
	最小	24時間	12時間	10時間	
	最大	7日	3日	3日	

7. 施工上の注意

- (1)被塗面のさび、油、湿気、じんあい、水分その他の有害な付着物は完全に除去すること。
- (2)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか塗膜が硬化しないことがある。
- (3)主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- (4)希釈には必ず[Vトップシンナー]を使用する。
- (5)硬化剤(イソシアネート化合物)は、空気中の水分と反応するので、たえず密封して冷暗所に貯蔵すること。
- (6)塗装終了後の使用機器は直ちにVトップシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

6. 塗膜性能

項目	成績	試験方法
物性	ゴバン目	100/100
	耐衝撃性	合格
耐水性	異常なし	1ヶ月 20℃ 水道水浸漬
耐酸性	異常なし	5%HCl 1ヶ月
耐アルカリ性	異常なし	5%NaOH 1ヶ月
8. 関連法則	合格	300時間サンシャインウエザオメーターによる錆、フクレ、割れ、変色がないこと
危険物表示	第2類第2石油類	第2類第2石油類
有害物表示	キシレン エチルベンゼン 酢酸ブチル	キシレン エチルベンゼン 酢酸ブチル
毒劇物表示	—	—
その他表示	—	イソシアネート

9. 使用上の注意[警告](主剤・硬化剤)

- (1)引火性の液体である。
- (2)有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3)健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は、容器ラベルに表示